

仕様書(案)「別紙1」(CMS機能要件一覧表)

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

項目	内容	重要度	
1. CMS(コンテンツ・マネージメント・システム)要件			
システム全般	1 CMS及びホスティングサーバ等運用に必要な環境は受託者にて全て用意すること。	必須	
	2 CMSについては調達するホスティングサーバの仕様に対応するものであること。	必須	
	3 職員端末にソフトのインストール等をする必要がないこと。また、特別な設定変更を必要としないこと。	必須	
	4 システムは「IPA発行の安全なウェブサイトの作り方 改定第7版」に準拠し制作すること。	必須	
	5 実運用前にOWASP ZAPIによるペネトレーションテストを実施し、危険度「中」以上の脆弱性がスキャンされないようにすること。 バージョン・スキャンポリシーについては作業実施時別途通達する。	必須	
ユーザ権限	6 ユーザIDとパスワードによりシステムへのログイン認証が可能であること。	必須	
	7 ログイン認証は2段階での認証とすること また、上記のいずれかの認証にはreCAPTCHA認証を導入すること。	必須	
	8 特定したIPアドレス以外からはシステムへのログインができない仕組みとすること。	必須	
	9 パスワードは定期的に更新できる仕組みとすること	必須	
	10 システム全体の権限を持つ管理者用のIDを設定できること。	必須	
承認ワークフロー	11 コンテンツの承認機能を有すること。	必須	
	12 承認は編集者・承認者の2段階とすること。	必須	
	13 編集者及び承認者は複数設定できること。	必須	
	14 複数の承認者に依頼した場合、全ての承認者が承認したら、公開できること。	必須	
	15 承認依頼中のページを編集者自身がキャンセルし、ページ内容を再編集できること。	必須	
	16 承認依頼時に、承認者に対して承認依頼メールが送信されること。	必須	
	17 承認依頼メールにはコメントを付記できること。	必須	
	18 承認者は承認・否認に関わらず承認作業完了時には、編集者に承認終了メールで知らせること。	必須	
	19 承認終了メールにはコメントを付記できること。	必須	
	20 編集者、承認者それぞれは、システム上で追加・削除が行え、かつ複数設置できること	必須	
21 承認されたコンテンツに対しては承認者、編集者のいずれも公開の権限を有すること。	必須		
作成・編集作業	22 作成途中のページを保存でき、再ログイン後に途中段階から再開できること。	必須	
	23 内容確認のため、作成中のページのプレビューが可能であること。	必須	
編集機能	全般	24 オンラインマニュアルを参照できること。	推奨
		25 メニュー、パンくずリストを自動生成すること。	必須
	CMS導入範囲	26 新着情報 登録・編集・管理	必須
		27 常設展・企画展登録・編集・管理 (必要に応じて新着情報にも表示させられる機能を有すること)	必須
		28 刊行物登録・編集・管理 (必要に応じて新着情報にも表示させられる機能を有すること)	必須
		29 文献目録登録・編集・管理	必須
		30 学校・団体の予約状況登録・編集・管理	必須
		31 歴史隊学び隊の展示資料	必須
		32 講座・講習会登録・編集・管理 (必要に応じて新着情報にも表示させられる機能を有すること)	必須
	CMS内検索機能	33 ページをコンテンツ状態(「作成中」「公開中」等)で検索できること。	必須
		34 ページをキーワードで検索できること。	必須
		35 ページを最終更新月で検索できること。	推奨
	コンテンツ作成	36 ページデザインはスタイルシートで管理され、作成者がデザインを意識することなくページ作成ができること。	必須

仕様書(案)「別紙1」(CMS機能要件一覧表)

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

項目		内容		重要度
		37	title属性(ページタイトル)は必須入力として簡単な操作で入力できること。また、そのタイトルが自動的にH1属性(本文の見出し)として設定されること。	必須
		38	ページ作成者が、HTML言語を意識することなく、一般的なワープロソフトに近い操作性により、コンテンツを編集できること。	必須
		39	入力画面で、必須項目が未入力であった場合、警告が表示されること。また、未入力項目が容易に分かるように表示されること。	必須
		40	既定項目については、プルダウンやチェックボックス等で選択できること。	必須
		41	公開前のコンテンツを公開時と同じ状態でプレビュー表示できること。また、プレビュー画面からリンクをクリックすることでリンク先に遷移できること。	必須
		42	作成したコンテンツの保存・削除が可能であること。	必須
		43	HTML言語を意識することなく、alt属性(代替テキスト)を付けることができること。	必須
	公開設定	44	任意のページを、日時指定して公開できること。	必須
		45	非公開に変更したページは、CMSサーバには非公開状態として保存され再利用できること。	必須
	画像	46	画像を簡単な操作で配置できること。また、同一ページ内に複数配置できること。	必須
		47	CMSにて画像のリサイズが可能であること。	必須
		48	画像ファイルがどのページで利用されているか確認ができること。	推奨
		49	画像にリンクを設定することができること。	必須
	ファイル管理	50	ページに各種ファイル(Word、Excel、PDFは必須)が添付できること。	必須
		51	添付ファイルを掲載する際は、ファイルの種類(アイコン)が自動的に表示されること。	必須
		52	添付ファイルを掲載する際、ファイルへのリンクが付いた任意のタイトルを設定できること。	必須
		53	添付ファイルがどのページで利用されているか確認できること。	推奨
	スマートフォン・タブレット端末等	54	スマートフォン(Androidスマートフォン全般、iPhone全般)やタブレット端末に対応すること。	必須
		55	PC向けにページを作成したときに、スマートフォン用ページも同時生成されること。	必須
		56	スマートフォン・タブレット端末での閲覧時には自動的にスマートフォン向けサイトを表示させること(レスポンシブデザイン)。	必須
	公開ホームページ	サイト内機能	57	「新着情報」「公表予定」を一覧表示できること。
58			サイト閲覧者が各種資料(Word、Excel、PDFなど)をダウンロードできること。	必須
アクセス解析		59	各ページ及び総数についてページビュー数・ユーザー数・トラフィック数・添付ファイルのダウンロード数・参照元等が解析可能であること。	必須
		60	上記でカウントしたものを時間・日・週・月・年ごとにカウント可能であること。	必須
		61	集計結果を数値及びグラフで表示できること。	必須
		62	CSVファイル等で出力可能であること。	必須
サイト内検索		63	各ページの見やすい位置にサイト内検索窓(キーワード検索)を設置すること。	必須
		64	サイト内の全文検索機能を有すること。	必須
		65	定期的にサイト内のクロールを実施し、最新情報が検索対象となること。	必須
2. データセンター要件				
立地条件		66	日本国内であること。	必須
電気設備		67	自家発電機を備える等、停電時に自動切換えをし、最低48時間以上運用可能なこと。	必須
空調設備		68	空調設備を冗長化し、サーバ運用に最適な湿度・温度を維持すること。	必須
設備運用		69	24時間365日常駐監視していること。	必須
認証		70	データセンターにおいて、公的資格であるISO/IEC27001を取得していること。	必須